

令和2年度 事務事業総点検シート(1)
[令和元年度事務事業]

一般会計					事務事業分類	A 一般事務事業	
事務事業名	さかいマイ保育園事業				シート番号	014-083	
担当部署名	子ども青少年	局	子育て支援	部	幼保推進	課 評価責任者(課長名)	長尾

Ⅰ. 基本情報

基本情報	1	堺市マスタープランの政策体系に基づく事業の位置付け	政策	3	次代を担う子どもを健やかにはぐくみます	後期実施計画の位置付け
			施策	1	子育て世帯への支援と負担の軽減	有
	2	事業開始年度	平成 23 年度		終了(予定)年度	— 年度
	3	根拠法令等(法令、条例、規則、要綱等)	児童福祉法第21条の9			
	4	関連計画				
5	事業実施の経緯	子育ての孤立化が進み、育児不安を抱えていても誰にも相談できずにいる子育て家庭(保護者)が増加する中、虐待の未然防止及び子育て支援の充実を図るため事業を開始。				

Ⅱ. 事業概要

事業概要	6	事業の実施主体(誰が実施しているのか。)	<input checked="" type="checkbox"/> 本庁 <input type="checkbox"/> 各区 <input type="checkbox"/> 出先機関 <input type="checkbox"/> 市外郭団体 <input type="checkbox"/> 地域団体・市民 <input type="checkbox"/> 民間企業・NPO <input checked="" type="checkbox"/> その他 登録園			
	7	事業の対象(誰を、何を対象としているのか)	・本市在住で母子健康手帳の交付を受けた妊娠中の方 ・本市在住で就学前の児童(認定こども園・保育所入所中の児童を除く)を養育する方			
	8	事業の目的(どのような状況にしたいのか)	気軽に認定こども園・保育所に出向き、子育て相談や保育教諭等の子どもとの関わりから子育てのヒントを得ることで、子育て家庭の孤立化を防ぎ、安心して子どもを生み育てることができる環境づくりを推進する。			
	9	事業内容(スケジュール、実施方法・手段、事業ボリュームなど)	身近な認定こども園・保育所を“かかりつけこども園・保育園”として登録してもらい、認定こども園・保育所における各種子育て支援サービス(子育て相談、園庭開放、半日無料一時預かり保育等)の利用促進を通して、地域の子育て拠点施設としての機能充実を図る。 <input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> 負担金 <input type="checkbox"/> その他			
10	直接実施以外の主な支出先					

Ⅲ. 投入量

事業コスト	項目	単位	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度	
			予算	決算	予算	決算	予算	決算	予算	
11	事業費 (a)	千円	150	134	150	171	150	166	90	
	主な事業費内訳	印刷製本費	千円	150	134	150	171	150	166	90
			千円	-	-	-	-	-	-	-
			千円	-	-	-	-	-	-	-
	財源内訳	国・府支出金	千円	-	-	-	-	-	-	-
		受益者負担金(使用料、手数料等)	千円	-	-	-	-	-	-	-
		市債	千円	-	-	-	-	-	-	-
その他()		千円	-	-	-	-	-	-	-	
	一般財源	千円	150	134	150	171	150	166	90	
12	人件費 (b)	千円	820	820	820	820	810	810	820	
13	総コスト(c)=(a)+(b)	千円	970	954	970	991	960	976	910	

令和2年度 事務事業総点検シート(2)

事務事業名	さかいマイ保育園事業	シート番号	014-083
-------	------------	-------	---------

Ⅳ. 評価(測定・分析)》

ロジックモデルの考え方



事業の活動実績や成果

令和元年度実績							
活動実績と成果	14	妊娠中の方や子育て中の方に認定こども園や保育所を”かかりつけ保育園”として登録してもらい、子育てに関する相談や情報提供などの支援を行うことで、地域の子育て家庭の孤立化を防ぐとともに地域とつながる機会を提供できた。また、各施設のホームページやチラシ配布などの情報提供により、当該事業を広く周知することで目標数には到達しなかったが多くの妊娠中の方や子育て中の方に登録していただいた。					
	15	指標名【成果指標】	単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
	マイ保育園実施園数	園	目標値	114	115	115	117
			実績値	113	115	115	
			達成率	99%	100%	100%	
			評価	普通	良い	良い	
	算出方法・設定根拠など		前年度の実績及び幼保連携型認定こども園開設の状況を考慮して設定				
	16	指標名【成果指標】	単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
	マイ保育園登録者数	人	目標値	4,400	4,400	4,400	4,400
			実績値	4,339	4,536	4,288	
			達成率	99%	103%	97%	
			評価	普通	良い	普通	
	算出方法・設定根拠など		マイ保育園の登録により、実際の事業サービスを受けることができるため・新規登録者を加算方式				

事業の効率性

		区分	単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度
17	①	マイ保育園実施園数	園	113	115	115
	②	上記①にかかる年間経費	千円	134	171	166
	③	単位当たり経費(②÷①×1,000円)	円/単位	1,186	1,487	1,444
	備考(算出についての説明等)					
		区分	単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度
18	①	マイ保育園登録者数	人	4,339	4,536	4,288
	②	上記①にかかる年間経費	千円	134	171	166
	③	単位当たり経費(②÷①×1,000円)	円/単位	31	38	39
	備考(算出についての説明等)					

業績の分析

		目標を達成できた、または達成できなかった要因や効率性についての分析 (その他、関連情報に基づいた分析)
19	認定こども園や保育所を”かかりつけ保育園”としての事業は、地域や各施設で定着してきており一定の登録者数となっている。子育てに関する相談や情報提供などの支援を行うことで、地域の子育て家庭の孤立化を防ぐとともに地域とつながる機会を提供でき、子育て支援の有効性は高いと考える。	

【分析のチェックポイント】

- 事業の達成度はどうでしたか。
- 5W2Hを踏まえて、実施過程に問題はありましたか。
- 資源投入は適切でしたか。
- 事前想定できない外的要因の影響はありましたか。
- 有効性は高いですか。低いですか。
- 効率性は向上していますか。
- RPA等をはじめとするICTを活用する余地はありましたか。
- ターゲットに応じた最適媒体の選定など、戦略的な広報ができていましたか。

令和2年度 事務事業総点検シート(3)

事務事業名	さかいマイ保育園事業	シート番号	014-083
-------	------------	-------	---------

《V. 点検》

＜点検の前提＞

- 新型コロナウイルス感染症の影響により、本市の財政運営は今後一層厳しくなる
- 新型コロナウイルス感染症拡大防止と社会経済活動の両立をめざす

○上記「点検の前提」を踏まえ、事業の抜本的な見直しを検討するもの。 ⇒ 確認

コロナ禍を踏まえた点検（必要性・有効性・効率性）	20	本市財政運営が厳しくなることが想定される中、当該事業を廃止できないか。	事業廃止の可能性 <input type="checkbox"/> 廃止できる <input checked="" type="checkbox"/> 廃止できない	廃止した場合に市民生活等に及ぼす具体的な影響 本事業は、子育てに関する相談や情報提供などの支援を行うことで、地域の子育て家庭の孤立化を防ぐとともに地域とつながる機会を提供でき、子育て支援の有効性が高い。	
	21	(20で廃止できるを選択しなかった場合) 本市財政運営が厳しくなることが想定される中、当該事業を休止(延期)できないか。	事業休止の可能性 <input type="checkbox"/> 休止(延期)できる <input checked="" type="checkbox"/> 休止(延期)できない	休止した場合に市民生活等に及ぼす具体的な影響 上記と同じ。	休止の場合の再開時期 <input type="checkbox"/> 令和2年度中 <input type="checkbox"/> 令和3年度 <input type="checkbox"/> 令和4年度以降
	22	(20で廃止できるを選択しなかった場合) 本市財政運営が厳しくなることが想定される中、事業規模を縮小するなど、コスト縮減を図ることができないか。	コストの縮減 <input type="checkbox"/> 一部廃止しコスト縮減できる <input type="checkbox"/> 一部休止しコスト縮減できる <input type="checkbox"/> 規模等を縮小しコスト縮減できる <input type="checkbox"/> 事業手法等を改善しコスト縮減できる <input checked="" type="checkbox"/> 縮減できない	縮減できる場合は具体的な縮減内容、できない場合はその理由 本事業は地域や各施設での子育て家庭の孤立を防ぐとともに地域とつながる子育て支援の継続的な事業であるため縮減はできない。	
	23	(20で廃止できるを選択しなかった場合) 社会経済活動の維持・回復のほか、3密を避けるなどの市民や民間の活動変容への対応に向け、実施手法を改善する必要がないか。	事業手法の適切性 <input type="checkbox"/> 改善する必要がある <input type="checkbox"/> 改善する必要がない <input checked="" type="checkbox"/> 既に対応できている	改善する場合は改善策、その他は理由 すでに感染症等に対する各園での対応はできており、改善する必要はない。	
	24	(20で廃止できるを選択しなかった場合) 効果的・効率的な事業の実施に向け、右に掲げる視点から改善できないか。	効果的・効率的な事業実施(以下の観点で、改善する(または改善済)場合は <input checked="" type="checkbox"/> 、改善しない(改善余地がない場合を含む)場合は <input type="checkbox"/>) ① <input type="checkbox"/> 公民連携の推進 ② <input type="checkbox"/> ICT活用による効率化 ③ <input type="checkbox"/> 他部局との適切な連携・役割分担 関係部署名 () 関連事業名 () ④ <input type="checkbox"/> 国・府等との適切な役割分担・連携 ⑤ <input type="checkbox"/> 他政令市等との比較におけるサービス水準の均衡 ⑥ <input type="checkbox"/> その他()	理由・説明	本事業はすでに公民連携事業である。 また、経費も周知用のパンフレット等の少額の事務経費のみしか要しておらず、左記のその他の視点による見直しの余地もないと考えている。
25	これまでの点検を踏まえ、今後の事業のあり方についてどのように考えるか。	事業の方向性 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止または延期 <input type="checkbox"/> 事業を縮小 <input type="checkbox"/> 改善して継続 <input checked="" type="checkbox"/> 現状を継続 <input type="checkbox"/> 事業を拡充 公金投入の方向性 <input type="checkbox"/> ゼロ <input type="checkbox"/> 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 拡大	実施年度 <input type="checkbox"/> 令和2年度 <input type="checkbox"/> 令和3年度 <input type="checkbox"/> 令和4年度以降		
		所見	本事業は、市の子育て関係施設の機能を活かした子育て支援事業である。育児疲れによる児童虐待防止、子育て不安の軽減につながり、子育て支援の有効性が高いため現状を継続しての実施が必要である。		